



七里っ子

道志小学校 学校だより 令和6年9月13日

【学校教育目標】

確かな学力 豊かな心
健康な体 郷土愛

文責：校長 佐藤龍文

誰かのために頑張る力～運動会のエネルギー～

学校の一大イベントである秋季大運動会がいよいよ明日に迫りました。一学期の終わりから準備を始め、二学期に入って運動会特別日課を編成して今日まで練習に取り組んできました。毎日暑い中、グラウンドや体育館、多目的ホールでは、子ども達や先生方の真剣で一生懸命な姿が見られました。一日の練習時間は、暑さ対策のために以前と比べて少なくしていますが、全校練習での子ども達は、非常に集中して取り組んでいました。限られた時間の中でより良いものを創り上げようとする気持ちが体から伝わってきました。

9月の全校集会の折に運動会の目的について子ども達に二つの視点から話をしました。①運動会の取組を通じて自分自身が成長すること。②家族に自分たちの頑張っている姿を見せて安心や元気を感じてもらおうこと。「誰かのために」という思いが、負荷のかかる取組を乗り越えるエネルギーになっていると感じます。本校は小規模校のために表現運動や競技、係活動等、一人ひとりの役割もたくさんあって大変です。そんな子ども達の素直な心が保護者の皆様にしっかりと伝わり、児童会の目標である「笑顔の運動会」になるように願ってやみません。今、校長室の入り口のところに小さなてるてる坊主が吊してあります。1年生が作ってくれました。「運動会の日には晴れてほしい。」という素直な気持ちのこもった可愛いてるてる坊主がパワーを発揮してくれたようで、明日の天気は心配なさそうです。

是非、あたたかく大きな声援を宜しくお願いします。そして、元気な子ども達からたくさんのパワーを感じてください。



安全と負担軽減のために ～運動会の改善～

残暑の厳しさや新型コロナウイルスの発生の中で、学校には以前にも増して運動会の安全性が強く求められるようになりました。道志小学校では、前年度までの反省を生かしてより安全な運動会を目指した改善を行っています。例えば、昨年、非常に暑い中を屋外で実施した太鼓演奏は、場所を体育館に変えました。屋外での開放感はなくなりますが、強い直射日光を避けられると共に太鼓の準備を事前にできるため全体の時間短縮にもつながります。運動会の実施中はWBGT（暑さ指数）を確認しながら児童の安全のために休憩・給水を確保する必要があるため、少しでも運営にかかる時間を減らす目的もあります。また、参加者の皆様の熱中症対策



として多目的ホールのエアコンを使って暑熱避難所（クーリングシェルター）を設けることにしました。具合が悪くなった際には、ご利用ください。他にも、雨で水たまりができた時に、当日早朝からのグラウンド整備の作業を軽減するため、水たまりができやすい場所を避けてトラック全体を校舎寄りに移動しました。観覧場所も今までと少し変わりますが、ご了承いただければと思います。また、様々な感染症が断続的に流行っていますので、ご来場の皆様には、感染防止対策の徹底をお願い致します。

運動会へのご協力お願い致します！

過日実施しましたPTA理事会でもお願いしましたが、明日の秋季大運動会では理事の皆様には来賓受付や駐車場の誘導等、いくつかの役割を分担していただくことになっております。また、終了後の片づけ作業についてはお手すきの方がいらっしゃいましたらお手伝いいただけましたら幸いです。お忙しいところ大変恐縮ですが、運動会が円滑に運営できますよう、是非、ご協力を宜しくお願い致します。